

# 「都市づくりのグランドデザイン(素案)」における 意見・アイデアの募集結果について <第5章2 戦略6>

※意見・アイデアに記載されているページ番号は素案のものです。

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 1  | <p>夏のヒートアイランド対策</p> <p>晴海通りなど湾岸地区には広い通りが多いが、かつての工業地帯だった頃に比べ交通量が減った区間もある。(例えば晴海から豊洲、東雲にかけて) こういう箇所では道路のセンターの植栽を広げるか新たに作り、大きな木を植えてはどうかと思う。路面に日陰が出来ることで、車も快適になり、ヒートアイランド防止効果も狙える。こういう道路中央に大きな木を植えるのはシンガポールの市街地や高速道路でよく見かける。</p> <p>湾岸には広い通り、広い広場、広い公園が多く、開放的な反面、日陰は少なく、広さによる暑さで人に優しくない面がある。もっと日陰を作れる大きな木を植えてホッとできる林の様にすべきだと思う。それにより、冬の強い風による辛さも和らぐことも狙える。</p> |
| 2  | <p>2-方針 24-取組 1</p> <p>「都市公園・自然公園等を・・・エコロジカル・ネットワークの拠点とする・・・」</p> <p>生物多様性の取組を、官民連携して推進するため、下記を追記すべきと考えます。また、東京都心部におけるエコロジカル・ネットワークの一例として、右図のような概念図を追加すると明瞭かと考えられます。</p> <p>例：「都市公園・自然公園、皇居外苑、民有地の緑地等を・・・エコロジカル・ネットワークの拠点とする・・・」</p>   |
| 3  | <p>生物多様性を都市の活力・ブランド力として活用し、官民連携して取組を推進するため、下記を追記すべきと考えます。</p> <p>例</p> <p>(追加1) 「・多様な生物が生育するエコロジカル・ネットワークを、人々の交流や活動、都市の活力を生むにぎわいのネットワークとしても活用します。」</p> <p>(追加2) 「・生物多様性に配慮した活動や環境教育を行う民間に対して、支援を行います。」</p>   |
| 4  | <p>生物多様性に配慮した都市開発が都市再生特区制度の貢献として評価されたことが、非常に重要なことだと考えているため、今後も類似の取組に対してご支援いただくと幸いです。</p>   |
| 5  | <p>四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築</p> <p>政策方針-24 取組-1、2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際ビジネス交流ゾーンにおいて、纏まった規模の緑空間が整備することが難しい状況にあります。生物多様性を考慮した緑のネットワークに資する整備や利用者へ寄与する緑空間を整備した場合は、緑空間のイニシャルコスト・管理費の支援をお願いします。</li> <li>・緑の量を増やすだけでなく、地域特性(都心部、住宅部、山間部)に併せた評価指標の設定をお願いします。</li> </ul>   |

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 6  | 公園の柔軟な利用のあり方について期待している（例：ニューヨークのブライアントパーク等）。   |
| 7  | <p>2-方針 24-取組 2</p> <p>&lt;公園をにぎわいの場として活用するイメージ&gt;の図</p> <p>官民連携の緑を表現するため、もう少しエリアを広げた上で、公園を核とした緑化イメージを描いた方がよいと考えます。</p> <p>タイトル例：</p> <p>&lt;公園を核としたエリアで緑空間をにぎわいの場として活用するイメージ&gt;</p>   |
| 8  | 緑や公園がまちに融け込み、潤いあふれるまちとするためには、今、区画整理すべき区域として定められている地域は、区画整理をしない場合であっても、公園をこれまでの基準以上に生み出し、敷地内の緑も確保していく必要があるのではないか。   |
| 9  | 緑を減らさないためには、農地を保全するだけでなく、農業を続けることができなくなり、農地を宅地に利用転換する場合は、相応の緑化を義務付ける必要があるのではないか。   |
| 10 | 東京の緑をこれ以上減らさないためには、素案に書かれているような、公園整備や都市開発で生み出す緑だけでは足りない。戸建て住宅の敷地など、都内の多くを占めている宅地すべてを対象に、敷地の一定割合の緑化を義務化するなど、踏み込んだ対応が必要ではないか。  |
| 11 | <p>あらゆる場所に新たな緑を創出し、快適な都市空間を形成する（P103 政策方針 - 24 取組 - 2）</p> <p>快適な都市空間の形成のために、緑・自然は欠かせないものでありますが、東京都部においては、纏まった緑化を整備することが難しいのが現状です。都市計画諸制度の運用の中で、緑化の評価においては、面積・規模の観点のみならず、緑のネットワークの観点など質的な特性も踏まえた柔軟かつ積極的な評価をお願い致します。また、一定程度の効果が期待される緑化空間の整備に対しては、イニシャル・ランニングコストの補助も検討頂きたいと思えます。</p> |

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 12 | <p>2-方針 24-取組 2</p> <p>①「公園の開発に際し公園側の緑化を促すなど、公共空間と民有空間が一体となった緑を生み出します。」</p> <p>②「総合設計や再開発事業に合わせ、道路や河川等の公共空間との一体的な整備等、公開空地の設計の段階から、様々な活動を想定し、周辺との連続性を持った空間を誘導します。」</p> <p>緑化の際には地域特性を踏まえて、緑の配置、設え、マネジメント等について総合的に検討した上で、官民が連携した緑を創出すべきと考えます。</p> <p>例：</p> <p>①「公園の開発に際しては、周辺民有地の状況を総合的に検討し、緑の配置、設え、マネジメント等について総合的に検討するなど、公共空間と民有空間が一体となった緑を生み出します。」</p> <p>②「総合設計や再開発事業に合わせ、道路や河川等の公共空間との一体的な整備、維持・管理・運営等、公開空地の設計の段階から、様々な活動を想定し、周辺との連続性を持った空間を誘導し、公共貢献として評価するなどにより支援します。」</p> |
| 13 | <p>質の高い緑の空間を創出するためには、大手町川端緑道のように、官民連携で取り組むことが非常に重要であり、開発計画の段階での支援に加えて、完成後も継続して、緑の質のみならず空間全体を維持していくために維持管理に対しても何らかの支援を得られると、このような事例が増えると思われます。</p>  |
| 14 | <p>政策方針-24・取組 2：緑や公園がまちに融け込み、潤いあふれるまちとなっている</p> <p>開発の機会を捉えたみどりのネットワーク形成を実現するためには、都市開発諸制度における緑の評価において、緑化の質、緑地の利活用の方針、広域のネットワーク上の位置づけについても評価の観点に加えていくことが望まれると考えます。</p>  |
| 15 | <p>野生動物とどのように共存していくか検討が必要（緑のネットワークによって人間と動物とのテリトリーはますます混ざり合うようになる）。</p>  |
| 16 | <p>「河川・運河の水辺空間での緑化を進め、」とあるが、河川沿いの都市計画緑地は一向に整備されていない。良好な住環境を作るためには、線のこちら側を緑、こちら側を住宅地というように線引くのではなく、河川沿いの緑が町に溶け込んでいくことが重要ではないか。そのためには、地区計画などで、周辺地域も含んだ緑の配置を定め、緑を担保した場合は、都市計画決定されている緑地の区域を見直すなど、柔軟な街づくりが必要ではないか。</p>  |
| 17 | <p>緑のネットワークを形成するためには、素案に記載している内容だけでは不十分ではないでしょうか。道路整備や河川改修とあわせ、周辺に連続した公園や緑地を整備したり、周辺の敷地内でも緑化を進めるなど、厚みをもたせることが必要ではないでしょうか。</p>  |

| 番号 | 意見・アイデア   |
|----|---|
| 18 | <p>日本橋室町・日本橋・八重洲・銀座に広がる百貨店めぐりや日本橋・八重洲・京橋・有楽町・銀座にあるアンテナショップめぐり等を楽しむ買い物客・観光客も多い一方で、その間を繋ぐ公共交通機関は使いやすいとは言えない状況です。</p> <p>自動運転技術の活用等による新しい交通インフラの整備が実現すれば、地方や海外からの観光客のみならず、高齢者や子育て世代などの交通弱者にとっても便利な交通手段となり、街全体の更なる活性化に繋がるものと考えます。</p> <p>道路空間の活用については、上述（車道の一部歩道化等による歩行空間の拡大や路上パーキングの廃止や共同荷捌きやゴミ集積所の設置等による歩いて楽しい歩行者空間形成、賑わいを演出する施設・設備・アート等の一時・常設の道路占用の柔軟な許可、道路空間を活用した祭事・イベントの柔軟な許可など）のほか、八重洲通り、中央通り、永代通りや鍛冶橋通り等の幹線通りに緑の軸となる高木の街路樹を整備し、緑のネットワークを繋げることにより、東京の玄関口である東京駅前や日本の代表的な観光拠点である銀座にふさわしい緑豊かな都市景観を実現すると共に、緑陰の量が増加することによる歩いて楽しい歩行者空間の実現にも寄与するものと考えます。</p> |
| 19 | <p>2-方針 24-取組 2</p> <p>&lt;緑のネットワーク形成のイメージ&gt;の図</p> <p>民有地の緑（企業緑地、集合住宅緑地、個人住宅緑地等）についても図の中で言及し、それら全体でネットワークを形成していることを表現すべきと考えます。</p>  |
| 20 | <p>生産緑地の買収の申出に際し、農地を公有化とありますが、予算措置をしておかないと購入は難しいと聞いたことがあります。農地を買取るための基金みたいなものが必要ではないかと思えます。</p>   |
| 21 | <p>「農地をにぎわい空間として活用している」について</p> <p>にぎわいの場として有効活用できそうな既存の生産緑地に関しては、柔軟に生産緑地の指定解除が可能となるような仕組みづくりを行うことで、当該土地の流通性の向上及びにぎわい空間創出の促進に繋がるのではではないでしょうか。</p>   |
| 22 | <p>「大規模開発に際し、遠隔地における農地の保全を評価するスキーム」が有効に機能するものとなることを期待している（果たして開発後も農地の保全に強制力を及ぼし続けられるだろうか?）。</p>   |
| 23 | <p>農地を都市にあるべき機能として位置付ける意義として、農産物の生産の場であることに加え、環境面や防災面など、多様な機能を持っていることもあったと記載すべきではないか。</p>   |
| 24 | <p>本文と図があまり整合していないように思われる。</p>  |
| 25 | <p>農業の担い手についてどのように想定しているのか。</p>   |

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 26 | <p>区道 272 号線・273 号線と日本橋川の間敷地や金座通りと日本橋川の間敷地は幅が狭く、魅力的な水辺空間を作る上での制約になっております。そのため、安全性はきちんと確保した上で、河川空間を積極的に活用できる柔軟な運用をお願いします。</p> <p>また、日本橋川沿い 5 地区で川沿いのプロムナードを整備するにも関わらず、外堀通りにより大手町川端緑道と物理的に分断されるため、人の回遊性や機能面での連携が遮られます。そのため、アンダーパスの整備等で物理的な接続が出来るような環境整備をお願いします。</p> <p>合わせて、日本橋川の大規模な底泥のしゅんせつの実施等による更なる水質改善の取組み等、日本橋川沿いの関係者が日本橋川の積極的な活用という目標を持ち、目標に向かって議論できる環境整備をお願いします。</p> |
| 27 | <p>水辺として、河川や運河は取り上げられていますが、池や沼なども魅力的な空間になりえると考えます。(例えば、井の頭公園の弁天池など)</p>  |
| 28 | <p>箇所(政策方針 26 取組 1 P.109)</p> <p>図中。文章</p> <p>意見</p> <p>東京都景観計画では、水辺や海辺の景観形成を行ってきていました。各区で景観計画が策定されても当初の東京都景観計画で定めた考えは引き継いで運用されています。川沿いや水辺の景観形成基準では水辺に顔を向けた計画とすると記載されており、本行政計画についてもその文言は描いていくべきと考えます。</p> <p>また、水辺の景観に配慮した計画の推進の事例として出てくるのが、天井高の話が出てきますが、現行の景観計画や将来的に改定される景観計画なのか、整合を図る or 将来の景観計画の改定等示した方が良いのでは。</p> <p>修正案</p> <p>都や各区の景観部署と調整を図った方が良いのでは。</p>           |
| 29 | <p>図の下(政策方針 26 取組 1 P.109)に追加</p> <p>汽水域の再生で、身近に自然を体験できる空間の場となっている</p> <p>葛西臨海公園の西なぎさでは、半世紀ぶりに海水浴が復活し、お台場では、海水浴体験を行うなど砂浜(汽水域)の再生・復活が見られる。</p>  |
| 30 | <p>例示の図画あまり魅力的でない(水辺へのアクセスが不足している、法面がコンクリート等。)</p> <p>(政策方針 26 取組 3 P.111)</p>   |

(都立高校生意見)

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 1  | あったら豊かな生活だが、これは東京というより地方に任せた方がいいと思う。                 |
| 2  | 景色のためだけではなく、子供の遊び場としての緑は良いと思う。                       |
| 3  | 多摩地区に緑をまとめるのは良いと思う。だが、観光地になるまでの魅力があるのかわからない。         |
| 4  | 若い農業後継者の増加は可能なのか。                                    |
| 5  | 緑が増えるだけで、より良い魅力が増えると思う。                              |
| 6  | ビルばかりが建ち並ぶ都市よりは緑を交えた都市が良いと思った。                       |
| 7  | 都市部の緑は人工的になってしまわないか？ 今まで無くしてしまった緑を戻せるのか具体的な内容が必要・・・？ |
| 8  | 観光資源としてだけではなく、昔をそのまま残すのも大切。                          |
| 9  | 人工的な自然は自然とは言わない。が、緑化は、都市のために必要。                      |
| 10 | 人々の心にゆとりがでるため、よく進めるべきだろう。                            |
| 11 | 自然は東京より地方の方がより感じられる。土地がない。                           |
| 12 | 整備された緑を増やしていくよりも、今ある田畑や森林などを保てる環境ができれば良いと思います。       |
| 13 | 自然こそ自然にできるから良いので、自然都市として作るのは違う気が。守る方を重視したい。          |
| 14 | 今の都市部は緑が少なかったりするので、もっと増えるとなると心が清らかになると思う。            |
| 15 | 休日などに農業体験などを行なって農地の後継者を増やしてほしい。                      |

| 番号 | 意見・アイデア   |
|----|---|
| 16 | 町中でもいたるところに緑。少しでも多く小さくても。   |
| 17 | 東京には、中々森林などの自然がないが、都市部にも、多少で良いから、花などの緑を増やすことにより、もっと経済効果が見込めると思う。              |
| 18 | 都市部にも緑を増やすのはいいと思った。どんどん機械化が進んでいく中で自然とふれあえる気があるのはとてもいい。                        |
| 19 | 緑が少なくなっている現在の日本には都市が中心となって、働きかけることが必要なのではないかと思う。屋上の緑化など、できることから協力をしていくべきだと思う。 |
| 20 | 緑のネットワーク？   |
| 21 | 中心部でも農業体験できるようにしてほしい。   |
| 22 | 都市から少し離れただけで（23区内でも）緑が多くなっていると分かる程、都市の緑が少ないと思うのでぜひやってほしい。                     |
| 23 | 若い農業後継者を増やすのは大変だと思いますが、増えてほしいです。  |
| 24 | 緑や水が豊かだと心のいやしになるし、心が豊かになる。  |
| 25 | 私たち学生がそこを訪れる機会があまりないので、宿泊行事などをしてほしい。  |
| 26 | 河川の水質、景観に課題。公園・河川の景観の維持。  |
| 27 | 公園の整備もいいと思うが、河川の水質改善や河川敷の整備をすることも「あらゆる場所で緑や水を感じられる都市」を目指すことにつながると思う。          |
| 28 | これからの発展していく社会の中でとても重要になると思う。また、農業に目を向けることは、良い事だと思った。                          |
| 29 | 美しく、環境の良い（緑化によって空気がきれいな）場所には、自然と外国人観光客も多くくると思います。                             |
| 30 | 緑は都市に暮らす人々にとって安らぎだと思うので、もっと緑が増えればよいと思った。                                      |

| 番号 | 意見・アイデア   |
|----|---|
| 31 | 緑を増やすことに応じて、自然の危険性も高まるのでその対応も。  |
| 32 | 現在すでにかなり都市の緑化が人工的に進められてきていると思います。   |
| 33 | 日本には先進国の中で公園が少ないと聞くので、子どもだけでなく大人もくつろげるような公園を増やしてほしい。                      |
| 34 | どんなに近代化が進んでも、人がやはり「いいな」と思う空間は、コンクリートに囲まれたところではなく、適度に緑があるところだと思う。          |
| 35 | 戦略5と同じく、里山などがただの田舎などにならないか不安。また、農業後継者などを具体的にどう集めるか疑問。                     |
| 36 | 自然とふれあうことは、健康にも良いのもっと発展して過ごしやすい都市になってもらいたい。                               |
| 37 | 都会の中にも自然が欲しい。高層ビルの共存ができればいいと思った。  |
| 38 | どのように自然を守りながら、活用をしていくのか？観光地にすることは難しいと思う。                                  |
| 39 | 環境を保全しつつ、観光地化していく。→少し難しいのでは？人の意識を改善していくべき。                                |
| 40 | 都市に緑をつくる、というのも大切ですが、緑を求めて山に戻るといふ働きかけも大切だと思います。                            |
| 41 | 以前奥多摩に行った時に、その自然に感動しました。より来たい、見たいと思うように、自然を管理し、より活用し、アピールしていくことが大切だと思います。 |
| 42 | スポーツが活性化すれば良いと思うが、自然を守ることを気をつけた方が良かった。                                    |
| 43 | 緑を増やすと、落葉や虫が増えそうなので、その対策をしっかりとしてほしい。                                      |
| 44 | 四季を生かした取り組みは日本（東京）だからこそできることだが、自然の減少が現実。                                  |
| 45 | きれいな運河でカヌー、具体的にどう実現する？カヌークラブやカヌー教室を開けば普段から水に目を向けられるのでは？                   |

| 番号 | 意見・アイデア  |
|----|--|
| 46 | 島しょ部の自然を保全するだけでなく、島しょ部に人が集まるようなイベントも増やしてほしい。農家になってからも安定して成立するような仕組みづくりが必要だと思う。   |
| 47 | 島しょのことは都民にすらあまり知られていないため、その対策が必要と思う。   |
| 48 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外から人の入りを増やすだけでなく、地方から都市部への人の流出への対策を？</li> <li>・農家を増やすためには、そのきっかけだけでなくアフターフォローも必要。</li> </ul>   |
| 49 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいな運河でカヌー…具体的な予定地が想像つかない。</li> <li>・美しい水、緑とは視界的な問題？メリットは？東京らしさの定着は？（いわゆる都会のイメージは？）</li> </ul> |
| 50 | 東京都市部では、なかなか自然を感じることができず、東京という自治体として自然と、都市という2つの面を持った上で、世界に誇れる都市として向かっていけると思う。   |
| 51 | 島しょをどうしたいか分からない。自然を保全して自然を活かした観光の場にするのか。居住を充実させて、島しょの人口減少を防ぐのか、どうしていったのか。利用方法が明確でない。   |
| 52 | 島の話がちょくちょく出てくるが、マリンスポーツ等は別に東京でやる必要がないと思う（沖縄や海外等）ので、東京の島の魅力について知りたいです。  |
| 53 | 日本で作った野菜を海外に売り出すより地産地消を重視していくべきでは？   |
| 54 | 東京都で作った農作物はまだ認知されていないので、郊外で積極的に販売することで知名度を上げることが良いと思います。   |
| 55 | 自然の緑のネットワークをしっかりと構築し、人以外の動物も暮らしやすくして欲しいです。   |
| 56 | 都市に緑を増やすことで、都市の平均気温が少し下がるのではないかな。  |
| 57 | 自然の保全は人でもできるが、人には自然を作り出すことはできない。   |
| 58 | 他の道府県に負けにくいくらい有名になることができる食品などはあるのかな？   |
| 59 | 多摩・島しょ部の自然を活かし、観光地にも繋げたら、その地区の経済発展にも繋がるのではと思いました。  |
| 60 | 人々への心理的影響やヒートアイランド現象の解消のために重要だと思います。   |

| 番号 | 意見・アイデア   |
|----|---|
| 61 | 既につくられた都市でどのように緑を取り込んでいくか、はっきりさせるべきだ。   |
| 62 | 農業後継者をどのようにして集めるのか問題だと思う。   |
| 63 | 木を植える時も、花粉や落葉で住人が余計に不便にならないようにしてほしい。  |
| 64 | 伐採ではげ山となっている所もあるので、「保全」だけでなく「再生」も必要になっていくと思います。   |
| 65 | 「東京で」農業体験をするよりも、他の県に行ったほうがちゃんとした体験ができると思った。住宅開発がすごく進んでいるので、緑のある公園をもっと増やしてほしいです。公園の方が運動不足の問題も解決できるかなと思いました。                                    |
| 66 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭菜園場とかをもっと増やして老後の楽しみに。</li> <li>・公園を増やす→定年後の地域雇用・ボランティアの場として、公共公園とかでのウェディングは企画としておもしろいかと。</li> </ul> |
| 67 | 東京で野菜を育てるのは、やはり難しいし、空気が悪いのであまり食べたいと思えない。他の地域でやるべきではないでしょうか。   |
| 68 | 舟旅の活性化や、自然の保全は観光客に向けては良いとおもうが、実際生活している人が舟を気軽に交通手段として利用できるようにととのえてほしい。   |
| 69 | 公園増加・街路樹の続く道→自然は重要だが、見通しの良さの低下による安全性の低下や害虫の問題は気になる。中心部の土地が不足している中、難しい問題だと思った。   |
| 70 | 里山の保全、山の管理をしていくと共に、木材の有効的な活用を促して欲しいです。また、多摩川の環境を守り自然と親しみやすい街。野外体験活動の充実を。  |
| 71 | 各市町村でやっていけば良いと思います。   |
| 72 | 自然を利用した観光などの場を作ることはとってもいい。子供たちがもっと自然に触れられるようにしてほしい。   |
| 73 | きれいな運河の実現ができれば、とても良いとおもう。   |
| 74 | 美しい緑を無理に追求した結果、どっちつかずな結果に終わってしまわないことに気をつけて欲しい。  |
| 75 | 戦略1のもと、進めてほしい。人口密度が高すぎると正直意味を成さない。  |

| 番号 | 意見・アイデア   |
|----|---|
| 76 | 四季がある日本だからこそその自然の移り変わりがうしなわれたら元に戻るのが大変なことが多いと思う。                      |
| 77 | 区部中心部とその他に分けて計画があるようだが、区部中心部でもなく、かといって山や川などの自然は多くない地域の計画も詳しくするべきだと思う。 |
| 78 | 自然の組み込み方が無理やり。  |
| 79 | 都市は無理に緑を増やすのではなく、今、緑が多い地域でさらに緑を生かしていくことも重要だと感じた。                      |
| 80 | 今、東京が良い分野の環境を向上させるには良い計画。   |
| 81 | 現状、人が多すぎて都の緑も人であふれてしまっているところもあると思うので、もっと緑を増やしてほしいです。                  |
| 82 | 都市部の問題を乗り越えた先で行っても良いと思う。  |
| 83 | 彩が必要。東京には地方ほど魅力はないが、少しの緑でもなければ地方への魅力は引き立たないだろう。                       |
| 84 | 地域ごとの特徴を生かした街づくり。   |
| 85 | 身近で東京の自然（島）などに触れたい。いきたい。  |
| 86 | 四季がなくなっている。地球温暖化に対応できる環境づくり   |
| 87 | 地下の掘りすぎで、どんどん地面がもろくなるんじゃないか。  |
| 88 | 発展していく都市には緑が少ないと感じるので、自然を取り入れるのはいいと思った。                               |
| 89 | 農業や緑に興味を持たせるという点は大切だと思う。  |
| 90 | 風水的なところに気を使っている余裕はないはず。   |

| 番号  | 意見・アイデア   |
|-----|---|
| 91  | 老後は里山で暮らせるようになりたい。  |
| 92  | 緑と水を身近に感じられる都市づくりは本当に進めてほしいです。日陰だってできま<br>すしね！  |
| 93  | 農業や林業に興味を持つ人がふえるよう、緑と触れ合う機会をつくる必要があると思<br>った。   |
| 94  | 手軽になれば良い。   |
| 95  | 練馬区では小中学校で農業体験をします。この体験は私の人生の中でも良い経験にな<br>ったので、もっと都心の人も体験してほしいと思います。                                  |
| 96  | 島の自然見てみたいと思った。気軽に行けるようになったらいろいろな人が観光に来<br>ると思った。  |
| 97  | 江戸川区キレイな町ですよ！小学校の頃よく農業体験をしていました。なので、子ど<br>もたちにもっと農業体験をさせてあげたら良いと思う。公園はこわさないでほしい。<br>四季によってそういうところが良い。 |
| 98  | 日本は四季があるからそれを生かしつつ、都市を構築していけば、より東京に注目が<br>集まるといった。四季別のイベントを同じ場所で行う。                                   |
| 99  | 公園でライブなどできると、人が集まる機会となる。ライブ以外に集客するものがあ<br>ると良い。   |
| 100 | 全てのものがデジタル化されたら、人間味がないので、自然が保てたら良いなと思<br>いました。  |
| 101 | 農業体験は重要。  |
| 102 | 緑が好きなので（自然）消さないで美しい形で保護してほしいです。   |
| 103 | 自然が減ってきているので、もっと緑あふれる日本になってほしいです。   |
| 104 | 小学校の時の裏庭みたいところで農業をしていたので、空き地とかできたらいいな<br>と思う。もしくは、近所の公園のゴミ拾いとかをボランティアですとか。                            |
| 105 | 新しいエネルギー。   |

| 番号  | 意見・アイデア   |
|-----|---|
| 106 | 本当に自然にふれあう機会や緑や花に興味を持つ子が少なくなっているので、四季折々について学ぶ機会を減らさない為の活動は素晴らしいと思います。 |
| 107 | バリアフリー化をしっかりと。  |
| 108 | もっと緑を増やしてほしい。   |
| 109 | 六本木にも緑や木があり、それが良いと思うので、増やして行ってほしい。                                    |
| 110 | 日常生活から緑や水にふれたい。   |
| 111 | 水と木々があることでリラックスできる。   |
| 112 | こちらはいいと思います。ビルを減らし緑を増やせば小さい子が増えると思います。                                |
| 113 | 緑があるところで働いている人を見たとき、とてもイキイキしていたのであるとよいと思った。                           |
| 114 | 緑は大事だから。  |
| 115 | 緑が増えれば涼しくなるしいと思うが、都外の緑の魅力がなくなりそう。                                     |
| 116 | 緑をもっと増やして二酸化炭素を少しでも減らすことはいいと思います。                                     |
| 117 | 緑のあふれた広い公園を子どもたちがのびのび遊べる場所に。  |
| 118 | 今迅速に対応すべきことなのか疑問だったが、緑を増やすのは今から長期的にやって未来につなげていけるようにしたほうが良いと思った。       |
| 119 | 利便性を求めていくうちに減った緑を守るのは重要。  |
| 120 | 東京は土地がないので、農業などはほかの県でも良いと思った。   |

| 番号  | 意見・アイデア  |
|-----|--|
| 121 | 東京じゃなくてもよくない？と思った。   |
| 122 | 見た目もまあ大切だと思う。  |
| 123 | 植木とかではなく、自然そのものの姿を見れるような街にしたい。   |
| 124 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある公園などの保全、改善。</li> <li>・緑を作るためのスペース作りに工夫が必要。</li> </ul> |
| 125 | 緑があるだけで、人間だけでなく、動物なども過ごしやすくなり、地球温暖化のためにも必要だと思う。  |
| 126 | 緑を多く使い、せまい土地を広々とみせる。時間に追われたりストレスの溜まった人がリラックスできる空間。   |
| 127 | 水を活用するのは良いと思います。ただやっぱり緑の管理は大変だと思います。後継者探し、しっかりしないとですね・・・   |
| 128 | 都心に行けば行くほど「自然」からかけ離れていると感じるので、必要だと思いました。   |
| 129 | 緑に何か効用があるかもしれないけど、そこまで緑を重要視しなくてもいいかなと思う。   |
| 130 | 人が心豊かに生活するためには、四季を感じることに。緑はなくてはならないものだと思う。   |
| 131 | スローライフと在宅勤務が進めば人気が出ると思う。   |
| 132 | 東京より今の農業を大事にすべきでは??  |
| 133 | 日本全体で見ると、東京よりも他県のほうが自然に関しては優れている。  |
| 134 | 都市に求められてる物と違う気がして、もっと他の所でできる気がする！！   |
| 135 | 確かに自然は必要だが、都内にわざわざ作る必要はないと思う。  |

| 番号  | 意見・アイデア                                    |
|-----|--|
| 136 | グローバル化だけを考えるのではなく、しっかりと国民のことを考え、行動していくべき。  |
| 137 | 息がつまりそうな都市に、美しい緑と水を織り交ぜることで、心にゆとりが生まれそうです。 |